



第17回 JFL セカンドステージ 第10節  
F C マルヤス岡崎 対 流经大ドラゴンズ 龍ヶ崎

13時00分 試合開始

昨年引き続きシーズン唯一の口論義開催。今年の招待者は流经大ドラゴンズ龍ヶ崎だ。今季からJFLに昇格したチームで、その名の通り流通経済大学の学生がメンバーに名を連ねる。ドラゴンズは同大学サッカー部のサイドチームという位置付けだったが、昨年の全国社会人サッカー選手権で準優勝。全国地域リーグ決勝大会の出場権を得ると、勢いそのままに3位となり見事昇格を果たした。これにより、現在はセカンドチームという立場となったドラゴンズ。若き臥龍は飛翔の時を窺っている。

2nd-S 15位 F C マルヤス岡崎  
2勝0分7敗 勝ち点6 [年間通算15位]

対

2nd-S 16位 流经大ドラゴンズ 龍ヶ崎  
1勝1分7敗 勝ち点4 [年間通算16位]

【対戦成績：マルヤス0勝0分1敗】

### 勝利の価値を見定めよ

国体による中断期間を挟んだ試合が続く中、前節では4得点を挙げ良い形で白星を手に入れたマルヤス。新たな一面を見せ、これまでとは違った印象を見せつけた。ここから更なる躍進を目指し、今節も勝利を積み重ねることを目指す。流经大も苦しい戦いが続く。ここ2試合で9失点を喫しており、守備陣の奮起が求められる。今シーズン勝ち点を得た試合は全て1失点以下。集中して守りつつチャンス待ちという戦前から残留争いという意味で注目を集めている。今日の対戦。しかし、この試合だけが特別な意味を持つ。赤壁の戦いで曹操軍を破ったもの、夷陵や街亭での敗北が響き蜀は滅亡の運命を辿った。短期的な大勝利は、最終目標を達成し、意気込みを持って過剰に意気込むのではなく、大局的な視野で落ち着いて試合に臨む。それが白星を得るための最適解となる。

### 若き鳳雛 — 梅村晴貴 —

後漢の人物鑑定家である司馬徽は、蜀の初代皇帝である劉備にこう告げる。「臥龍と鳳雛、そのどちらかを得る者が天下を取る」。臥龍とは諸葛亮、そして鳳雛とは龐統のことであり、どちらも優れた軍師として誉れ高い。三国志をご存知の方であれば耳にしたことのあるエピソードではないだろうか。今季マルヤスへ途中加入した背番号37の男、梅村晴貴。残留争いに巻き込まれ苦しむマルヤスにとって、彼こそが鳳雛と呼べる存在になるかもしれない。世代別の代表に選ばれた経験を持つ梅村。J3のカターレ富山でJリーグとして過ごしていたが、この夏にマルヤスへの期限付き移籍が決まった。梅村は当時の様子を振り返りながら「何としてもこのチームをJFLの舞台に残したい」と思った。「と話す。加入直後から主力として活躍し、ボールタッチの回数も日に日に増してきている。梅村は自らの持ち味として対人の強さとロングシュートを挙げた。守備的な選手ながら攻撃への



意識も強い。攻めに守りに活躍する姿を見せるとき、彼の意気込みは現実へと姿を変えてくる。チーム最年少ということでは将来の夢を質問したところ「海外で活躍してバロンドールを受賞することが昔からの目標」と語る。夢は大きく、飛躍の為に今はその翼を紡ぐ。20歳のフットボーラー梅村晴貴。彼のサッカーをめぐる冒険は、まだ始まったばかりだ。

○梅村晴貴○  
静岡県静岡市出身。ジュビロ磐田ユースからカターレ富山を経へ、期限付き移籍。熱心なファンへの感謝も忘れない好青年。

プレイングマネージャー  
やまむら

あなたを守る持効薬  
藤井製薬の 賢心

狭いスペースを有効活用！  
攻めの投資をしませんか？  
地主園商事  
地用ら 土活な

次回  
ホームゲーム

十月三十一日(土曜日) 十三時 於 豊橋市岩田総合球技場  
第十三節 FCマルヤス岡崎 対 ヴァンラーレ八戸  
※今シーズンのホーム最終戦となります

龍ヶ崎コロッケ

「一軒一軒、手作りのコロッケでまちおこし」という合言葉と共に、茨城県龍ヶ崎市はコロッケで街をPRしている。その歴史は10年超。市内15の店舗が「コロッケクラブ龍ヶ崎」に加盟しており、それぞれのお店で工夫を凝らしたコロッケを味わうことが出来る。中にはジャンボコロッケやパンといったオリジナリテイ溢れる品物も。庶民派から高級路線まで幅広い品揃えがあるのも特徴だ。味値段にバリエーション豊かな龍ヶ崎コロッケは、例え「龍ヶ崎コロッケ界の中西永輔」といったところか。昨年は「地方の魅力がいっぱい!ご当地メシ決定戦!」で見事優勝した龍ヶ崎コロッケ。ひたむきな取り組みが実を結んでの栄冠だったと言えるだろう。龍ヶ崎の人と街が長年育んできた食文化は、新たな名物としてしっかりと根を下ろしている。

岡崎市のコロッケ

続けて岡崎市のコロッケの銘店をご紹介します。筆者(の母)が薦めするお店は、鴨田町の「まるみつ精肉」だ。どことなく親近感を覚える名前のお店で、懐かしさの漂う店内には惣菜コーナーが。その一角に数種類のコロッケが並ぶ。中でも注目はポテトコロッケと、店の自慢でもある豚肉を使用した千代幻豚コロッケの二つ。ポテトコロッケはその大きさに驚く。コロッケ界のピーター・クラウチとも呼べるサイズで、一つ60円という値段に再び驚く。食べ盛りのお子様にはピッタリの一品だ。また「幻の豚肉」と称される千代幻豚をふんだんに使用した千代幻豚コロッケも絶品。物産展であれば数百円はしるうだが、何とこちらのお店では30円で購入出来る。手作りのお弁当も販売しており、予約をすれば出来立てを味わうことも可能。気さくなご主人と優しいお母さんの愛情が詰まった味を堪能しよう。

今節のイベント情報

○選手と遊ぼう企画  
ーお絵かき対決ー

十三回目を迎えた選手と遊ぼう企画。芸術の秋ということで、今回はお絵かきでの勝負です。勝利すると貰える豪華な賞品とは一体何なのか?そしてマルヤスから画伯は爆誕するのか?

刻 試合開始まで  
グッズショップ横

○「ファイブアルファ ビーチエホップ」の皆さんによるチアダンスショー

三河のチアダンスチームが約1年ぶりにマルヤスのホームゲームに登場!メンバー全員が岡崎出身という構成で、試合前の会場を盛り上げてくれます。元氣溢れるダンスをお楽しみに!

刻 十二時四十分から  
ピッチ正面

○ウエルカム  
ミュージックサービス

遂に口論義でもこの企画が実現!対戦相手へのささやかなおもてなしとして、相手チーム選手紹介の際のBGMを筆者であるスタジアムDJが選曲!

機材から流れる曲とは?そりゃあ勿論、愛知でドラゴンズといえればあれ以外にあり得ないでしょう!

【豆知識】

筆者の好きな中日ドラゴンズの助っ人外国人はアレックス・オチョア。(生観戦した試合でサヨナラホームランを打ち、その後カーブでも活躍してくれたから)

☆毎試合恒例の

選手一同によるお見送り、勝利時のインタビューももちろん実施!ここでも音響機材の出番があるぞ!

本日の  
ボールパーソン

本日のボールパーソンは、名古屋クラブジュニアの皆さんです。試合運営へのご協力、誠にありがとうございます。

取材・執筆・文責  
スタジアムDJ

兼  
FCマルヤス岡崎  
自称マスコット

FCマルヤス岡崎  
公式ウェブサイト

<http://fc-maruyasu.jp/>

○公式facebookも要チェック!○